2014/10/01

**一般社団法人日本調理科学会**

**平成26年度**

**「次世代に伝え継ぐ　日本の家庭料理」**

**聞き書き調査のお願い**

　日本調理科学会では、平成21～22年度の特別研究として「行事食」についての調査研究を行いました。「行事食」についての特別研究を実施した背景には、農業人口の減少、輸入食品の増加、食の外部化、核家族化、飽食の時代となった現代、先人の知恵が凝集した食べ物、すなわち郷土の料理を家庭で作る機会が減り、伝統的な地域の料理が親から子へ伝承されない傾向にあることがあげられます。また、これらの伝統的な郷土料理は、風土に根差しているばかりでなく、生活に喜びを与え、家族や地域社会の絆を深めるとも考えられ、後世に残していく一助となればとの願いから特別研究を実施してきました。

　今回の研究は、伝統的な地域の料理が親から子へ伝承されにくい傾向にある現代に鑑み、聞き書き調査を通して、次世代に伝え継ぐ家庭料理を、その暮らしの背景とともに記録することにより、各地域の家庭料理の研究を深める基礎研究とするだけでなく、家庭、教育現場でも利用され、次世代へ伝え継ぐ資料ともなり得る意義ある研究とすることを目的としております。また、次の段階で本として出版できるような資料を得ることを目標にしております。

各地域の家庭料理については、すでに数多くの書物が刊行されています。しかし、それぞれの料理に関わる暮らしの背景を加えた全国的な調査は、『日本の食生活全集』などにみられるものの、現代についての調査はほとんどみられません。全国各地域に残されている特徴ある料理について、聞き書き調査を通して地域の暮らしの背景とともに記録すること、また、その中から次世代に伝えるべき家庭料理を選択し、広く社会に公開することは、本学会にふさわしい特徴ある研究と考えております。

そこで、その資料を得るため、本研究「次世代に伝え継ぐ　日本の家庭料理」での聞き書き調査へのご協力をお願い申し上げます。ご多忙の中、まことに恐縮ではありますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

ご回答いただいた内容は、研究目的以外に使用いたしません。お忙しい中恐縮ですが、本調査にご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、本調査に関する質問・問い合わせは、下記にお願いいたします。

氏名　○○　○○

所属　○○○○○○○○

電話　○○○―○○○○―○○○○

 メールアドレス○○○○○○○○＠○○○○○○○